

きたすま

わたしが暗闇であなたがたに言うことを、
明るみで言いなさい (マタイ 10・27)

No. 240 (7月号)

2023年6月25日発行

発行 カトリック北須磨教会

〒654-0151

神戸市須磨区北落合 2-3-1

発行人 高橋 聡

編集 広報委員会

恐れている木の物語

グイノ・ジェラール神父

大きな緑の牧草地の降り注ぐ太陽の下で小さな芽を出した木がありました。土から芽が出た途端にこの赤ちゃんの木は恐れで大きな声で泣きました。その日から、成長していくなかで彼が抱いていた恐れも段々と大きくなりました。この木はとても小さいので、風が少し吹くたびに全身が風で大きく揺れ動きました。また、この小さな木は雨が降ると濡れるのが怖く、太陽が燦々と長く輝いていると自分の葉が火傷をしてカラカラになり縮れるのが怖いのです。さらに、小さな木は畑に遊びに来た子供たちに自分の枝を壊され、自分の幹を押しつぶされることもとても恐れていました。

その小さな木は、強くなるためにできるだけ速く成長したかったのです。ある日、雨が降ったとき、雨のお陰で彼は新しい葉を作ることができると気がつきました。「雨は敵ではない、ぼくが成長することを助けてくれるんだね」と、木は独り言を言って雨を恐れずに受けることを決めました。他の日には、吹き始めた風が小さな木の涙を乾かしました。「ちょっと待って、風も気持ちいいし、涙を乾かしてくれるんだね」とびっくりして木は喜んで叫びました。さらに、太陽の光線によって自分が段々と大きくなることも小さな木は理解しました。その結果、生まれた時に抱いた恐れを木は段々忘れてしまいました。

やがて青年になった木は、自分はとても

強いと感じ始め、人々を見下していました。なぜなら人々がもう自分を踏み砕くことができなくなったからです。しかし、他の問題が彼に新しい種類の恐れを抱かせました。と言うのも、木は自分の葉が次々と落ちるのに気が付きました。彼が子供だった時のように恐怖が彼を強く襲ってきました。自分の周りを見回すと何と他の木も葉を落としていることに気が付きました。そこでこの小さな木は、何が起こっていたのか一番長老の木に尋ねました。彼は「私たちは長く持っているものは、いつも見慣れているので、失うことを心配せずにそれらの世話をするのは忘れてしまいます。しかし、それらがなくなると私たちはとても寂しくなります。君の落ちた葉がそれを思い起こさせます。でも、決して心配しないで。私たちは何回も繰り返し必ず新しくなるのです。葉が出る季節になればあなたの葉はもう一度現れるでしょう。そしてまた季節が来れば落ちるでしょう。それが人生というものだよ！」と長老の木が説明しました。その時から木は長老の木と親しい関係を結びました。彼の助けで、木は冷たい、厳しい冬の風と雪の重さも恐れずに耐え忍ぶことを学びました。

その話を聞いて小さな木は、安心しました。季節ごとに彼は花を咲かせ果を実らせ成長し続け立派な大人になりました。土の中に降ろしている根は、年を重ねる毎に

増々強くなり、美しくたくましい木になりましたので、人々が彼を見に来ました。また子供たちが木のそばで遊び、彼の枝に座ることも大好きでした。その後この木は何世紀にもわたって大勢の人に喜びと安らぎを与えたそうです。

私たちが成長しながら恐れから恐れへ生きています。問題のシャワーと心配の雨、思いがけない試練の風と災いの暴風が私たちを激しく襲ってきます。また私たちは度々持っている物や愛する大切な人も失ってしまいます。いつかその時が来れば、必ず老化することの厳しさと日々の疲労の重

みをひどく感じるでしょう。しかし恐れはいけません。涙は人を成長させるために必要なものです。たとえ太陽が雲の後ろに隠れていても、人生は素晴らしいです。悩み、心配し過ぎる私たちにイエスは「恐れることがない、見よ、私はすべてを新たにします」〈参照：黙示録 21, 5〉と励ましています。そしてまたイエスは私たちを誘います。「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう…そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。」(参照：マタイ 11, 28-9)と。



評議会活動報告会

6月4日(日)ミサ後に評議会活動報告会が行われました。ここ数年コロナ禍のために行われておらず、久しぶりの開催でした。

報告会はTa会長の司会で進行され、まずTo前会長より過去2年間の任期中の活動報告、振り返りがありました。続いてTa会長が北須磨教会の現状、今後の活動方針について話をされました。その後、財務委員会より教会の財政状況、決算・予算についての説明がありました。最後に高橋神父のお話で締めくくられました。

短い時間ながら、私たちの教会の現状や今後の方向について情報を共有することができました。



2023年 7月 典礼奉仕者表

月日 主日	司式者	先唱者	地区	聖書朗読	地区	聖体奉仕
7/2(日)10時 年間第13主日	Fr. 高橋	YY	6A	① NS ② OT	1 6A	— —
7/9(日)10時 年間第14主日	Fr. 中川	IH	4	① IT ② TM	4 6A	NY HT
7/16(日)10時 年間第15主日	Fr. 高橋	YS	6A	① MS ② OM	2 3	— —
7/23(日)10時 年間第16主日	Fr. 中川	KK	2	① IN ② SM	4 5	NS YK
7/30(日)10時 年間第17主日	Fr. 中川	UT	6A	① MT ② TM	3 6A	NY HK

評議会より

☆評議会と活動報告会☆

委員会などの活動にウイルス禍による制限がなくなりました。

5月14日に評議会が、6月4日に活動報告会が開催されました。評議会議事録はロビーに掲出予定です。

☆墓地委員の交代☆

長い間 Aさんが墓地委員をして下さいました。有り難うございました。

これからは Tさんをお願いしています。

お知らせ

☆転出されました☆

7地区から梅田教会へ
バスタフ KF さま

どうぞお元気で！

☆転入されました☆

垂水教会から第1地区（北落合）へ

アトリア IH さま
マリア・マガダレ IM さま
マリア・ゴレティ IN さま
マリア・テレジア IK さま
マリア・バルデッタ IN さま

ようこそ北須磨へ！



編集後記

新しいメンバーによる評議会が行われ、久しぶりに活動報告会が復活しました。評議会からのお知らせにある通り、活動にも制限がなくなってきました。

中でも個人的に一番嬉しいのはミサ後にロビーでコーヒーのサービスが復活したことです。皆さんはいかがですか？

(GTH)

マンスリースケジュール7月

2023



日・曜日		
7/1	土	ロザリオの祈り(14:00～)
2	日	年間第13主日 ミサ10:00～ 典礼委員会(ミサ後)
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
8	土	ロザリオの祈り(14:00～)
9	日	年間第14主日 ミサ10:00～ 中川神父講話(ミサ後)
10	月	
11	火	社会活動センター炊き出し(9:30) ミサ(10:30～) みことばを味わう集い(～12:00)
12	水	
13	木	
14	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
15	土	ロザリオの祈り(14:00～)
16	日	年間第15主日 ミサ10:00～ 教会清掃・第2・6B/7地区・地区集会(ミサ後)
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
22	土	ロザリオの祈り(14:00～)
23	日	年間第16主日 ミサ10:00～ 中川神父講話(ミサ後)
24	月	
25	火	ミサ(10:30～) みことばを味わう集い(～12:00)
26	水	
27	木	
28	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
29	土	広報委員会(10:00～) ロザリオの祈り(14:00～)
30	日	年間第17主日 ミサ10:00～
31	月	
8/1	火	
2	水	
3	木	
4	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
5	土	ロザリオの祈り(14:00～)
6	日	主の変容 ミサ10:00～

◇『聖書と典礼』は聖堂後ろに置いてあります。新しいミサ式文の冊子はお持ちください。

緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。
また、ゆるしの秘跡、病者の塗油、ご聖体をご希望の方も、いつでもご連絡ください。



カトリック北須磨教会ホームページ <http://cathkitasuma.web.fc2.com>